

令和6年11月6日

鳥取県知事定例記者会見

11月補正予算(案)の編成状況

総額 30億円台へ

◆ 闇バイト・SNS型詐欺による被害防止・対策強化

＜犯罪被害に遭わない、巻き込まれないために＞ 14百万円程度

「はて?」、「相談・確認」、「勇気をもって断る」 #9110または最寄りの警察署に相談を

＜闇バイト等による犯罪の被害に遭わないために＞

【犯人の事前訪問を阻止しましょう！】

- むやみに個人情報教えない、知らない人の訪問はインターホン越しで対応
- センサーライト、防犯フィルム、防犯砂利等の「見せる防犯」の活用
→高齢者世帯が自宅の防犯対策を講じる場合の補助制度を創設 (300万円)

＜闇バイト等に手を染めないために＞

【高額報酬に騙されないで！】

- 甘い言葉に気を付けて(内容の分からない高額報酬案件に応募しない)
- 秘匿性の高いアプリ(「テレグラム」や「シグナル」など)への誘導は危険
→若者に向けたマンガ・SNS等を活用した啓発 (200万円)

＜メールやSNSで投資・ロマンス等の詐欺に遭わないために＞

【会ったことのない人を簡単に信用しない！】

- 実際に会ったことのない人からの金銭要求は断る
- 仮想通貨や金融商品の取引の際は取引業者が金融庁に登録した実在する業者が確認
→メール、SNSを利用した詐欺等から身を守るためのとっとり消費者大学公開講座の開催 (50万円)

＜サイバー空間における犯罪対応力強化＞ [警察本部]

- SNS型投資詐欺、闇バイト等に対応するため、スマホ等の高度解析が可能な資機材の新規導入に合わせ、県警本部にセキュリティを強化した専用解析室を設置し、捜査能力を向上 (600万円)

※県内のSNS型投資・ロマンス詐欺被害状況 (R6.1-9月) : 30件、約5億円

＜闇バイト、メールやSNSでの詐欺等に関する啓発＞

- 犯罪の手口や事例を紹介したチラシの配布やSNSでの発信 (200万円)



◆ 果樹カメムシ被害対策

30百万円程度

【果樹カメムシ類による被害の発生】

・クサギカメムシ等の果樹カメムシ類が平年の約20～70倍

現在出荷中の柿でも被害発生

梨(「二十世紀」・「新甘泉」など)に1割程度の被害が発生

⇒被害の軽減・防止に有効な多目的防災網をという生産者の声

＜来季の生産に向けた対策＞

● 多目的防災網の導入緊急支援制度の創設

- ・対象品目：梨・柿全品種
- ・補助率：1/2
- ・支援対象：網かけ施設、多目的防災網

※関係機関との被害要因の検証、技術対策啓発についても実施

◆ 大阪・関西万博を契機とした観光振興

＜とっとりリアル・パビリオン誘客促進＞ 80百万円程度

- 大阪・関西万博を契機とした誘客を図るため、開幕時に合わせた県内周遊対策や情報発信等に着手

＜「名探偵コナン」鳥取ミステリーツアー＞

- 大阪・関西万博の開催に合わせて、JR西日本と連携した鉄道等を利用した謎解き型周遊観光ツアーを開催

◆ 人事委員会勧告を踏まえた給与改定

について今後交渉予定

30億円超か

【11月2日の大雨による農林被害】

日南町等で農地、水路や農道被害を確認 (20箇所、41,500千円) ⇒ 耕地災害復旧事業、しっかり守る農林基盤交付金の活用により早期復旧支援

拡散するフェイク情報から県民や地域の安心安全を守るために

- 11月15日キックオフ会議を開催
- SNSやネットで拡散するフェイク（偽・誤）情報に対する対策へ

『フェイク情報対応実証チーム』発足

- デジタルツール活用によるモニタリング強化 ➡ 警戒フェーズでは部局横断で迅速対応
- 偽・誤情報対策の有識者である慶應大/山本龍彦教授（鳥取県デジタル倫理アドバイザー）がチームの適切な活動を監修・支援



※増加傾向にあるサイバー空間における詐欺や偽ニュースサイト等で県民の不安が拡大した際の対応

⇒モニタリングにより、県内に不安の声が広がる予兆等が確認された場合、消費生活部門をチームに招集（県警サイバー犯罪対策部門にも情報提供）

「みんな育休とっとりけん」～みんなと一緒に子育てについて考える日～

11月17日（日）鳥取市民会館

「子育て世帯」、「これから出産・子育てに携わる方」、「企業・事業者」が一体となり **育児** について考えるイベントを開催

トークセッション、「パパに贈る事前学習講座」、育休ロゴの表彰など

子育て中のタレント「スギちゃん」と知事等とのトークセッションを実施

男性育児休業取得が当たり前となる環境づくりと地域における子育て応援の機運を高める

11月17日は世界早産児デーです！

○県内のリトルベビーとその家族の写真展

・11月17日 鳥取市民会館 など 県内5か所で開催

○ライトアップ（シンボルカラー：パープル）

・11月17日 米子コンベンションセンター など 県内5か所で開催

国からの交付金を活用した防災体制の充実

新たに国の「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」を活用して、住民ニーズに即し避難所環境の整備等の進捗を図る

＜原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金＞

「再稼働が見込まれる原発の立地県・隣接県を対象とした住民の安全確保」に係る事業が令和5年度から本交付金の対象に追加。

- 対象事業 一般災害からの住民の安全確保に資する事業
※原子力安全対策に限定される事業は対象外
- 交付限度額 鳥取県総額3億円
(うち県：1.5億円、米子・境港市：各0.75億円)
- 事業期間・手続き 令和6年度から令和10年度まで
(毎年度交付申請、年度内完了が必要)
- 事業内容
＜県分＞
令和6年度 住民ニーズの高い機材（簡易型スリットクレー30台）
について来春の配備に向けて直ちに手続きを開始
令和7年度～ 避難所環境整備を中心に計画的に実施
⇒「能登地震の教訓を活かした備えや自然災害に強い地域づくり」に向けて、現場や関係者等の意見を踏まえ検討
＜境港・米子両市＞
市防災計画等に基づき、必要な整備等について両市が今後検討

島根2号機の特別監視体制

- 燃料装荷(10/28 13時開始～11/3 午前11時19分終了)
10/29 危機管理部長立会、燃料装荷確認
(2県6市の担当職員も立会)
- 原子炉起動(12月上旬)
起動時の幹部職員の立会確認

中国電力は再稼働に向け使用前事業者検査を実施中

- 県、米子市、境港市は24時間体制で監視・確認
トラブル時は即座に現地に急行し確認
- ・燃料装荷、原子炉起動時に幹部職員の立会確認
- ・中国電力との連絡体制を強化
- ・トラブル等の発生時は即座に米子市・境港市と状況確認
- ・確認状況等を随時県ホームページで公開

鳥取県原子力防災訓練（島根原発対応）

○能登半島地震を踏まえた複合災害を想定

- ・放出前の予防的な屋内退避
- ・液状化した道路の啓開
- ・代替モニタリングポストの設置
- ・原子力防災支援基地(江府基地)の初運用

○11月16日(土)、2県6市の合同訓練（今回で14回目）

- ・伯耆町岸本B&G海洋センター、崎津公民館(米子市) など
- ・72機関 約740名が参加（住民約170名）



鳥取県新型コロナウイルス等対策行動計画(暫定版)の運用開始

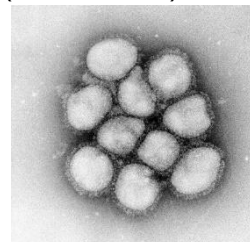
新型コロナ等感染動向

今後、関係機関等の意見を反映し、**今年度中に正式改定予定**

＜改定のポイント＞

- ・対策を3期(準備期・初動期・対応期)に分け、特に、**準備期(平時)の取組を充実**
- ・対策項目を**13項目に拡充し、きめ細かく記載**(現行6項目) ※下線は新規項目
 - ①実施体制、②情報収集・分析、③サーベイランス、④情報提供・共有、リスク、⑤水際、⑥まん延防止、⑦ワクチン、⑧医療、⑨治療薬・治療法、⑩検査、⑪保健、⑫物資、⑬県民生活・県民経済
- ・新型コロナ、新型インフル以外の呼吸器感染症も念頭に、**中長期的に複数の感染の波**が来ること、**対策の機動的切り替え**も想定

インフルエンザA(H1N1)pdm
(新型インフルエンザ)



国立感染症研究所提供

対策項目	概要等
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 平時からの県版CDCや鳥取県感染症対策連携協議会による連携・推進体制の構築 ● 感染症施策連携基本協定を締結した鳥取大学との連携
まん延防止	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設内における感染拡大防止対策の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・クラスター対策チーム、専門家による助言、検査支援 ・福祉・医療施設感染対策センターの設置 ● 必要時には、まん延防止等重点措置及び緊急事態措置を実施
ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> ● 職域接種によるワクチン接種の加速化 ● 他県と連携したワクチン接種体制構築(新型コロナ対応では兵庫県と共同接種を実施)
医療	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療措置協定の締結による医療提供体制整備(病床確保、発熱外来、自宅療養者等への支援等) ● 療養支援の迅速化と拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・「早期検査」「早期入院」「早期治療」の『鳥取方式』構築 ・メディカルチェックによる療養先調整 ・陽性者コンタクトセンターの設置 ● 感染症専門医をはじめとした感染症人材の養成及び資質の向上
検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間検査機関との検査措置協定、ドライブスルー方式なども含めた検査体制確保 ● 幅広い検査により感染拡大を防止
保健	<ul style="list-style-type: none"> ● 本庁からの派遣や業務の一元化、市町村やIHEAT要員の派遣要請や外部委託の活用等による保健所体制を強化・支援
物資	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療機関における計画的な個人防護具等の備蓄の推進等
生活・経済	<ul style="list-style-type: none"> ● 官民連携会議等により、商工団体等と協議・連携し、対策を実施

【新型コロナ】

- ・9月、10月と減少傾向が継続
[定点当たり患者報告数(第43週(10/21~27))]
全県1.41人 東部1.17人 中部2.00人 西部1.36人
- ・オミクロン株が流行中 ※引き続き、KP.3系統(JN.1亜系統)が主流

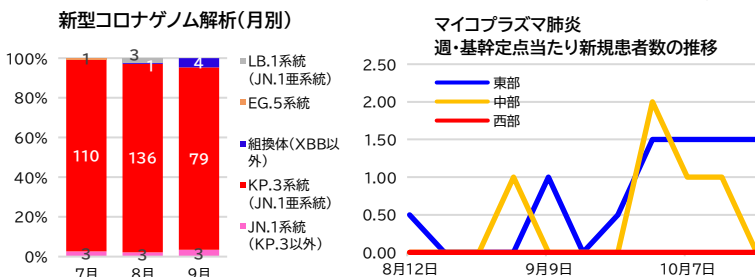
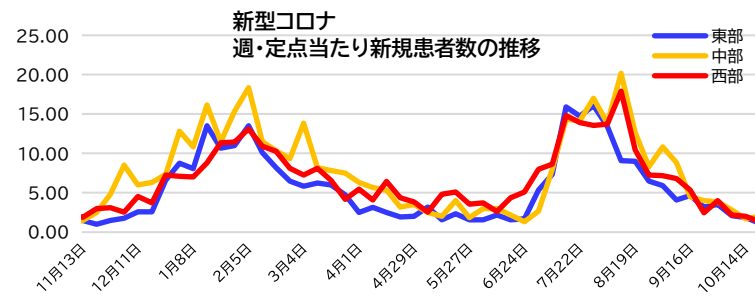
【マイコプラズマ肺炎】

- ・10月以降、東部等で継続して患者報告あり
[基幹定点当たり患者報告数(第43週(10/21~27))]
全県0.60人 東部1.50人 中部0.0人 西部0.0人
- ➡全国的に感染拡大中のため、注意が必要
[基幹定点当たり患者報告数(第42週(10/14~20))]
全国2.01人 青森4.83人 佐賀4.67人 愛知 4.47人

【エムボックス】

- ・重症化リスクの高いクレード I bがアフリカ以外にも拡大
[クレード I b発生状況] R6.8月スウェーデン、タイ R6.9月インド R6.10月ドイツ、イギリス(国内発生なし)

【手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】・警報発令中
【百日咳】・6月下旬以降、東部で流行中



鳥取砂丘コナン空港への台湾チャーター便

米子台北直行便就航集中プロモーション

紅葉の時期に中華航空(チャイナエアライン)が就航！(6往復)

運航日：11月11日(月)15日(金)19日(火)23日(土)27日(水)12月1日(日)

運航区間：台北桃園空港－鳥取砂丘コナン空港

販売旅行社：鳳凰旅行社

使用機材：B737-800 (158人乗り)

主な訪問先：鳥取砂丘、梨狩り体験、倉吉白壁土蔵群、米花商店街、境港大漁市場、水木しげるロード 等

おもてなし：初便(11月11日)に合わせ、名探偵コナンの着ぐるみなど台湾からのお客様へのおもてなしを実施



来年度から台湾直行週2便運航へ！

タイガーエア エアバスA320 (179人乗り)

運航区間：台北桃園空港－米子鬼太郎空港

春の行楽シーズンや大阪・関西万博に向け集中プロモーションを実施
インバウンド向け

・台湾現地での鳥取観光物産キャンペーン (R7.1～2)

⇒旅行社向け商談会(1月中旬予定)やランタンフェスティバル出展(2月12～23日)

・台湾観光客向けフォトキャンペーン(R7.2)

⇒山陰地方の観光地・食などの写真を募集し、当選者へエアチケット等プレゼント

・「とっとりリアル・パビリオン」の魅力をSNS等で強力に発信

アウトバウンド向け

・台湾観光局と連携した地元向け観光説明会 (R7.1)

・地元メディアによる台湾特集の放送 など



江原特別自治道友好交流30周年記念行事(鳥取県開催)

江原特別自治道 金鎮台(キム・ジンテ)知事と30周年記念行事を挙行 (11/8～11/10)

(韓国江原道と1994年11月7日に友好提携協定締結)

✓ **両県道の若者による記念コンサート**

11月8日(金)県立美術館
米子高生、江原道舞踊団、
両県道交流大学生

✓ **日韓交流シンポジウム**

11月9日(土)米子ワシントンホテル
両県道大学生が今後の日韓交流や若者による地域づくりについてディスカッション

✓ **両県道の若者スポーツ交流(高校野球)**

11月16日(土)、17日(日)ヤマタスポーツパーク
2020年以降、韓国内の大会を3度制覇した韓国屈指の強豪、江陵(カンヌン)高校と秋季県大会優勝校の境高校、準優勝校の米子松陰高校が交流試合



江原道開催(7月：韓国)記念行事の様子

日本創生に向けた人口戦略フォーラム in とっとり ～若者・女性に選ばれる地方になるために～

若者・女性を交えた各界各層で
日本創生に係る議論を展開！

- 基調講演（三村明夫人口戦略会議議長）
- 若者・女性セッション
- パネルディスカッション

『人口一極集中の是正と地方における人口減少対策
(コーディネーター：増田寛也人口戦略会議副議長)』

『働きやすい環境づくりと企業の生産性向上～若者・女性・子育て世代に選ばれる職場を目指して～』
(コーディネーター：翁百合日本総研理事長)

『安心して住み続けられる持続可能な地域づくり(医療・福祉、買物、交通といった生活サービス・インフラを維持するために)』
(コーディネーター：辻琢也一橋大学教授)

- とっとり宣言（仮称）採択

11/30(土)
@とりぎん
文化会館

⇒政府や中国地方の知事・有識者なども参加見込み

関経連「地方分権・広域行政シンポジウム」(11/11・大阪)

「人口減少下における自治体、広域行政の未来図」をテーマに議論

- 基調講演（山崎史郎内閣官房参与）
- パネルディスカッション（山崎参与、砂原神戸大教授、竹内H.U.グループホールディングス(株)代表取締役会長、平井知事）

米子道 整備促進総決起大会 in東京 (11/14・海運クラブ__東京都千代田区)

参加者：県選出国會議員、国交省、NEXCO西日本
鳥取県西部自治体首長・議長等（調整中）

要望内容：**・米子IC～米子北IC間の凍結解除**
・米子IC～境港間の早期事業化
・米子道4車線化事業中区間の早期供用

主催：鳥取県、米子道（蒜山IC～境港間）整備促進期成同盟会

山陰両県知事会議・中海会議(11/18・米子)

■山陰両県知事会議

- ・「人口減少対策」をテーマに両県知事が意見交換
- ・両県若手職員による施策発表を踏まえ、両県知事が議論（テーマ：「ワークライフバランス（男性育児休業取得）の推進」）

■中海会議

- (テーマ)
- ・湖岸堤等の整備（進捗状況）
 - ・水質及び流動（調査結果及び調査研究の状況）
 - ・沿岸農地排水不良（嵩上げ事業の状況（完了報告））等

中国地方整備局長、中国四国農政局長、鳥取県知事、島根県知事、米子市長、境港市長、松江市長、安来市長など

中国地方知事会議(11/19・浜田)

- ・「持続的な賃上げ」「こども子育て政策」「防災・減災対策」「合区解消」等をテーマに意見交換
- ・「東京一極集中の是正」に関する特別要望
- ・島根県大田市での鳥インフルエンザ発生に対する広域連携

GREEN×EXPO 2027への出展

○GREEN×EXPO 2027（国際園芸博覧会）

令和9年3月19日～9月26日横浜市で開催

テーマ：「幸せを創る明日の風景」

来場見込：1,000万人（想定参加者：1,500万人）

○環境に配慮した持続可能な社会に向けた取組の推進 や本県の観光や農林水産業を広くPR

⇒鳥取の緑豊かな自然、観光や農業の魅力発信

○コンペティション出展も

<今後のスケジュール>

■花・緑出展（庭園や花壇の自治体出展）準備組織設立

⇒鳥取県造園建設業協会等と協力して出展のコンセプトづくり、半年間出展する体制検討後、令和7年2月末までに申請



「トウクトウク」



11月8日全国公開！映画「ルート29」応援企画

とっとり・おかもよ新橋館でフェアを開催！

11月8日(金)～11月25日(金)

■「ルート29」限定メニューの提供・パネル展示

映画の世界観をイメージした肉(29)料理や柿（八頭町産）を使用したスイーツ等を提供

■映画公開直前イベント（11/7）

・森井勇佑監督×平井知事による

トークセッション

<テーマ>

映画の見どころ

ロケ裏話 ほか

・限定メニューのお披露目



<主なプロモーション>

■県政だより(11月号)

■ロケ地マップ、特設サイト

■スタンプラリー

CATCH the STAR ミュージックフェス(星フェス) 2024 初開催

★県内中高生等の音楽活動の発表の場

「CATCH the STAR ミュージックフェス(通称:星フェス)2024」初開催

30組の応募者から、審査により予選を通過した

13組の歌唱・弾き語り・バンド演奏

★11月10日(日)・とりぎん文化会館小ホール

★ベストパフォーマンス賞・会場投票によるオーディエンス賞贈呈

・精一杯がんばります。
・僕らの作る音楽で鳥取を盛り上げたい
・今、仲間と青春していることに感動しています！ ・一緒に楽しもう！



ロケ地鳥取で舞台挨拶が決定！

監督「森井 勇佑氏」とハル役「大沢 一菜氏」が舞台挨拶

11月10日(日) MOVIX日吉津

とっとり花回廊でイルミネーション(11/15～) & ポケモン「サンド」花絵 展示(11/9～)

■ フラワーイルミネーション2024

テーマ「Enjoy～ヒカリあふれココロはずむ～」

- ✓ 100万球の光がきらめくイルミネーション！
- ✓ 週末を中心に迫力満点の「花回廊冬花火」も！

【期間】11月15日～令和7年1月13日
(ライトアップは17時30分～21時)



■ 「とっとりふるさと大使」であるポケモン「サンド」の花絵展示

- ✓ 黄色と白の2種類のパンジーを約1300鉢も使用！
- ✓ 4.6m×3.6mの迫力ある大きさの花絵を展示！

【期間】11月9日～12月15日 (ライトアップも11/15から実施予定)



第15回みなとオアシス Sea級グルメ全国大会in境港

■ 11月9日～10日 境夢みなとターミナル及び周辺エリア
北海道から九州まで32グルメ全国の海の幸グルメが大集合！

■ No.1 グルメを来場者投票によって決定。

境港代表グルメは

元祖牛骨モサエビらーめん

(開催地代表はオープン参加のため、投票対象外)



鳥取県
境港市

■ 海の環境保護へのアプローチ

マイ箸・マイバックを
持参してください

会場内で排出される食器など回収するプラスチック類をすべて
リサイクル・再資源化。

今年も「蟹取県」冬の味覚の王様 松葉がに漁 本日(11/6)解禁

初セリ 11月7日 @鳥取港・網代漁港・境漁港

- 漁期 ● 松葉がに (雄) 11月6日(水)～3月20日(木)
● 親がに 11月6日(水)～12月31日(火)
● 若松葉がに (雄) 2月1日(土)～2月28日(金)



■ 親がには鳥取県産に注目してネ！

- ・鳥取県産ズワイガニ (親がに) : 口がまっすぐ
- ・北海道産オオズワイガニ (メス) : 口がM型



ズワイガニ



オオズワイガニ

蟹取県ウェルカニキャンペーン

宿泊&抽選で鳥取県の蟹が当たる！



爛椀グランプリ2024 in とっとり (11/20・米子コンベンションセンター)

純米酒の魅力を味わえる「爛酒」をテーマに、「爛付けの技」と「爛酒と料理のマリアージュ」を競う。



■ 爛付自慢、料理自慢の名店が全国から米子に集結し、2部門で熱戦を展開 (各部門で金銀銅賞を選出)

- ① 爛付の部 : 指定された県産純米酒を最も美味しく爛付けする技術を競う。
- ② 酒肴の部 : 「県産の爛酒とそれに合う食」を提案していただき、最も相性が良い組合せを競う。



⇒熱戦の後は出場者・審査員で爛酒と料理を楽しむ「爛談会」